

<p>修了評価の方法、評価者、 再履修等の基準</p>	<p>講義科目について、単元終了毎に10分程度の形成的評価を行い、介護の現場で必要となる知識の確認を行う。演習科目については、それぞれの科目担当講師がテストを行い技術の習得状況を確認する。合格点に達しない者には補講等を行い、指導し、再評価する。</p> <p>さらに、全科目履修後には総括的評価(修了評価試験)を行い、合格点以上の者には修了証明書及び修了証明書(携帯用)を交付する。</p> <p>評価者：担当講師</p> <p>再履修等の基準：評価時において未達成と認めた場合</p>
---------------------------------	---